

# 連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.228 (2010年10月6日)

発行人・小松義明 編集人・齋藤英司

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和三丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL [info@tokushima.jtuc-rengo.jp](mailto:info@tokushima.jtuc-rengo.jp)

すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう

当面の  
日程

10月 6日(水) 連合本部中央委員会(東京)

産業衛生全国大会 ~8日(福岡)

7日(木) 連合四国ブロック・電力総連合同視察

14日(木) 五役会議 10時(連合徳島)

執行委員会・地協・地区協代表者合同会議

13時30分(労館502号)

## 環境学習会と清掃ボランティアを実施！ —中央地協・中央LSC合同—



連合徳島中央地域協議会・徳島中央ライフサポートセンター合同の「環境学習会」が9月25日(土) 徳島市内のかんぼの宿・徳島で開催され、各構成組織から32名が参加した。

8時30分からの「環境学習会」は、原崎事務局長の司会、森本議長の主催者あいさつの後、阿波踊りごみ大作戦の活動を続けているNPO法人「徳島共生一步会」新開善二理事長を講師に、「地域の文化遺産 88ヶ所遍路道を守ろう！遍路道6年間の美化活動より見えてきたことは」について、講演を受けた。

一步会は、今年2月に環境問題など新たな社会ニーズに応える革新的で先導的な活動を表彰する「日本計画行政学会計画賞」で最優秀賞に選ばれている。新開理事長は、2004年から6年間にわたって取り組んできた遍路道の美化推進活動について、これまでに11ヶ所で約470トンのごみを回収、2,200人を超える人たちが撤去作業に参加したこと等が、プロジェクターを使って詳しく説明・報告された。

四国環境パートナーシップオフィスとの協働で、お遍路さんの情報や自ら歩いて調査、作成した「四国88ヶ所遍路道のごみ地図」を示しながら「活動は地域の住民、行政、事業者など多くの力の結集が必要で、NPO法人の役割が重要だ」と訴えられた。

講演終了後、参加者は車で八万温泉駐車場まで移動し、4班に分かれて2時間「眉山遍路道及び周辺(八万から名東に眉山越え・地蔵峠周辺一帯)の清掃ボランティアを実施した。参加者はジャージ、



ゴム手袋、長靴姿でごみ袋を手に、ガードレール外側にある山肌の急斜面に入って作業。作業

開始と同時に、そのごみの多さにビックリ。空き缶・弁当箱・電化製品・タイヤ・ソファ・建築用資材等、用意していたごみ袋50袋(90キ用)をすべて使用。ごみの分別作業を行いながら、「捨てるのは簡単でも、拾うのは本当に大変だ」とマナーの悪さと清掃活動・ボランティアの重要性を身をもって体験した。

参加された皆さん、本当にご苦労さまでした。



### 徳島県最低賃金が改定された！ 645円(時間額)

### 発行日：2010年10月16日

### Q. 最低賃金制度とは、なんですか？

最低賃金制度とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。原則として事業場で働く常用・臨時・パート・アルバイトなど雇用形態や呼称の如何を問わずすべての労働者とその使用者に適用されます。また、最低賃金には、地域別最低賃金と特定(産業別)最低賃金があります。